



## 新成人297人 晴れやかに門出

# 第59回 高萩市成人式



■友との再会に写真を撮ったり、メールアドレスを交換したり…。笑顔で互いの門出を喜び合いました。



■司会を務めた飯田花織さん(左)と小山あかねさん(右)

高萩市の成人式が1月13日、高萩市文化会館で行われました。華やかな振袖姿や真新しいスーツに身を包んだ新成人が式に臨み、大人への出発の日に受けたエールを胸に、それぞれが新たな気持ちで社会人としての第一歩を踏み出しました。今年、成人を迎えたのは、平成4年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた297人。うち268人(男性135人・女性133人)が出席しました。

式典で草間市長は「輝かしい門出を祝福したい。夢を持ち、夢を実現してほしい」と挨拶。新成人代表の熊代拓海さんは「家族やお世話になった先生方に感謝したい。高萩で育つたことに誇りを持って生きていきたい」と誓いの言葉を述べました。式典後には、卒業中学校ごとの記念撮影やお楽しみ抽選会などが行われ、かつてのクラスメイトとの再会を喜び合う姿が見られました。



### 会場で会った 新成人のみなさん



助友 千春さん (高萩中出身)

私は今、高校の社会の教師を目指して学んでいます。将来は地元に戻り故郷に恩返しができるような人間になりたいと思います。

### 鈴木瑛莉佳さん

(秋山中出身) 写真左

看護師を目指して専門学校に通っています。大人としての「自覚」と「責任」を持ち、今日の日を大切に新成人としての道を歩んでいきたいと思えます。

### 宇野澤 彩さん

(秋山中出身) 写真右

現在、農協に勤めています。窓口業務を行っており、お客様の役にたてるのが、何よりの喜びです。これからも社会に貢献できる人間となるよう、日々努力していきたいと思えます。



富田 将樹さん (松岡中出身) 写真左

安藤 直己さん (松岡中出身) 写真右

私たちは、都内の大学に通っています。徐々に同級生に会うことができ、参加して良かったと思えます。今まで、私たちが温かく見守ってくれた家族や地域の皆様方、先生方への感謝の気持ちを忘れず生きていきたいと思えます。



■新成人を代表して答辞を述べる熊代拓海さん



■思い出ビデオが始まると懐かしい姿に歓声が響きました



## 1 5 平成25年高萩市消防出初式

新春恒例の高萩市消防の出初式が高浜運動広場で開かれ、消防職員や消防団員など約500人が参加し、防災・防火への意識向上を誓いました。式では草間市長が団員に対して「日夜の献身的な活動に敬意と感謝。市民の負託に応え、市民の安全と郷土の繁栄のため一層精進してほしい」と鼓舞。また、昨年、新たに配置された消防連絡車2台の披露や団員による消防操法演技のほか、聖徳保育園の園児による和太鼓や松岡中学校生徒によるソーラン節などが行われました。最後に



消防本部・消防団・自衛消防隊による分列行進、市内パレードで締めくくりました。

## 12 28 桐蔭横浜大の小野和博投手が市長を表敬

昨年12月の明治神宮野球大会で初優勝した桐蔭横浜大のエースの小野和博さんが市長を表敬しました。有明町出身の小野さんは、神宮大会で全4試合に先発し、3試合で完封するなど、桐蔭横浜快進撃の原動力となりました。小野さんは「今の課題はコンスタントに145キロを出せるような体づくり。春の全日本選手権出場を目指したい」と報告。草間市長は「春のリーグ優勝と日本一を目指して頑張ってください。今後の活躍を期待します」と励ましました。



## 1 10 第一幼稚園の園児が手作りひな人形づくり

第一幼稚園の園児24人が手作りのひな人形づくりに挑戦しました。NPO法人里山文化ネットワークの皆さんが指導者となり、色鮮やかな和紙をちぎり、「はぎまる」に丁寧に貼り付けていきました。このひな飾りはNPO法人里山文化ネットワークが開催する手作りひな人形まつりで飾るものです。菊地このはちゃん(6)は「きれいにできました。楽しかった」と“はぎまる雛”の完成を喜んでいました。同NPOが開催する「第5回手作りひな人形まつり」は2月17日(日)から3月3日(日)まで、高萩駅前通りと穂積家住宅で開催します。今年のテーマは「希望への響き」。市内の各種団体・個人や各学校などの作品が展示されます。(今月の表紙)



## 1 1 元旦を祝う「神輿渡御」

元日の日の出とともに海に繰り出す毎年恒例の「神輿渡御」が行われました。当日の朝の気温はマイナス2度。凍てつく寒さの中、1年の無病息災を願い、約100人に担がれた2基の神輿が、威勢の良い掛け声とともに荒波の海へ入っていきました。高浜海岸には、



この勇壮な姿と初日の出を見学しようと、大勢の人が集まっています。

## 1 7 新春を祝う賀詞交歓会

高萩市の賀詞交歓会が総合福祉センターで開かれ、発起人の草間市長や吉川市議会議長をはじめ、地元経済界などから約300人が出席しました。草間市長は、冒頭のあいさつで大学野球神宮大会で優勝した桐蔭横浜大のエース小野和博さんや箱根駅伝で活躍した沼田大貴さんなど、高萩市出身者が活躍した昨年を振り返りつつ、「今年は、震災からの復興。次に最終処分場の



白紙撤回とコミュニティーFMの開局。そして新たな価値を造りたい」とあいさつし、新年の飛躍を誓いました。